

平成16年度

入学者選抜に関する要項

平成15年7月

筑波大学

目 次

- 1 入学定員
- 2 入学者選抜方法等
- 3 入学者選抜の実施教科・科目等
- 4 アドミッションセンター入試
- 5 特別選抜方法等
- 6 帰国生徒特別選抜（平成 16 年度第 2 学期推薦入学）
- 7 入学試験にかかる情報開示
- 8 身体に障害のある入学志願者の事前相談
- 9 学生募集要項の発表
- 10 学生募集要項の請求方法
- 11 平成 17 年度入学者選抜の変更について（予告）

1 入学定員

学 群 ・ 学 類 名		入学定員	アドミッションセンター 入 試 募 集 人 員		推薦入学 募集人員	個別学力検査等募集人員	
			第 期	第 期		前期日程	後期日程
第一学群	人 文 学 類	120名	5名		28名	70名	17名
	社 会 学 類	80名			16名	48名	16名
	自 然 学 類	200名	5名		50名	120名	25名
	小 計	400名	10名		94名	238名	58名
第二学群	比 較 文 化 学 類	80名	4名		24名	40名	12名
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	40名	2名		10名	20名	8名
	人 間 学 類	120名	5名		25名	75名	15名
	生 物 学 類	80名	3名		15名	44名	18名
	生 物 資 源 学 類	120名	4名		33名	63名	20名
	小 計	440名	18名		107名	242名	73名
第三学群	社 会 工 学 類	120名	5名		20名	70名	25名
	国 際 総 合 学 類	80名	4名	若干名	24名	36名	16名
	情 報 学 類	80名	8名		12名	48名	12名
	工 学 シ ス テ ム 学 類	130名	20名	若干名	10名	70名	30名
	工 学 基 礎 学 類	120名	4名		13名	72名	31名
	小 計	530名	41名	若干名	79名	296名	114名
医学専門 学 群	医 学 類	95名			30名	55名	10名
	看護・医 療科学類	看護学主専攻	70名		20名	38名	12名
		医療科学主専攻	37名		8名	20名	9名
	小 計	202名			58名	113名	31名
体 育 専 門 学 群		240名	8名		84名	128名	20名
芸 術 専 門 学 群		100名	5名		30名	55名	10名
図 書 館 情 報 専 門 学 群		150名			35名	90名	25名
合 計		2,062名	82名	若干名	487名	1,162名	331名

(注) アドミッションセンター入試の第 期(前期)の学生募集要項は平成15年6月下旬、第 期(後期)の学生募集要項は平成16年3月下旬に、推薦入学及び個別学力検査等の学生募集要項は平成15年9月下旬にそれぞれ公表する予定です。

2 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜，専門高校・総合学科卒業生選抜，アドミッションセンター入試

学群・学類名	選抜方法等	個別学力検査等					2段階選抜		専門高校・総合学科卒業生選抜				アドミッションセンター入試	個別学力検査等の日程	備考 欠員の補充の方法等			
		実技検査等					第1段階の選抜による合格者数	第2段階の選抜による合格者数	実技検査等	外国語	小論文	面接						
		個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を課する	小論文を課する	外国語試験を課する										口述試験を課する	論述試験を課する	実技検査を課する
第一学群	人文学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	志願者数が個別学力検査等募集人員に対する左記の倍率を超えた場合に行う。	x	x	x	x	x	○	2月25日	入学手続き期間終了後、欠員補充第2次募集を行うことがある。追加合格者の決定を行い、さらに	
		後期日程	x	x	x	x	x	約7倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
	社会学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍		x	x	x	x	x	x	○		2月25日
		後期日程	x	x	x	x	x	約8倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
	自然科学類	前期日程	x	x	x	x	x	約4倍		x	x	x	x	x	x	○		2月25日
		後期日程	x	x	x	x	x	約8倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
第二学群	比較文化学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍		x	x	x	x	x	x	○		2月25日
		後期日程	x	x	x	x	x	約8倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
	日本語・日本文化学類	前期日程	x	x	x	x	x	約4倍		x	x	x	x	x	x	○		2月25日
		後期日程	x	x	x	x	x	約8倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
	人間学類	前期日程	x	x	x	x	x	約4倍		x	x	x	x	x	x	○		2月25日
		後期日程	x	x	x	x	x	約7倍		x	x	x	x	x	x	○		3月12日
生物学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日			
	後期日程	x	x	x	x	x	約7倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
生物資源学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日			
	後期日程	x	x	x	x	x	約8倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
第三学群	社会工学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日		
		後期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日		
	国際総合学類	前期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日		
		後期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日		
	情報学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日		
		後期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日		
工学システム学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日			
	後期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
工学基礎学類	前期日程	x	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	○	2月25日			
	後期日程	x	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
医学専門学群	医学類	前期日程	x	x	x	x	約4倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日・26日		
		後期日程	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	x	○	3月12日		
	看護・医療科学類	看護学主専攻	前期日程	x	x	x	x	約4倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日・26日	
		医療科学主専攻	前期日程	x	x	x	x	約4倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日・26日	
体育専門学群	前期日程	x	x	x	x	約3倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日・26日			
	後期日程	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
芸術専門学群	前期日程	x	x	x	x	約3倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日・26日			
	後期日程	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			
図書館情報専門学群	前期日程	x	x	x	x	約5倍	x	x	x	x	x	x	x	○	2月25日			
	後期日程	x	x	x	x	約10倍	x	x	x	x	x	x	x	○	3月12日			

(2) 特別選抜

選抜方法等		推 薦 入 学							帰国生徒・社会人等のための特別選抜			備 考
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する										
		個別学力検査を免除し、大学入試センター試験を課する	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除する	実技検査等					推薦入学募集人員			
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他				
学群・学類名									帰国生徒	中国引揚者等生徒	社会人	
第一学群	人文学類	×	×			×	×	28名		×	×	
	社会学類	×		×			×	16名		×	×	
	自然科学類	×		×			×	50名		×	×	
第二学群	比較文化学類	×		×			×	24名		×	×	
	日本語・日本文化学類	×		×			×	10名		×	×	
	人間学類	×		×			×	25名		×	×	
	生物学類	×		×			×	15名		×	×	
	生物資源学類	×		×			×	25名 注) 8名		×	×	
第三学群	社会工学類	×		×			×	20名		×	×	
	国際総合学類	×		×			×	24名		×	×	
	情報学類	×		×			×	12名		×	×	
	工学システム学類	×		×			×	10名		×	×	
	工学基礎学類	×		×			×	13名		×	×	
医学専門学群	医学類	×		×			×	30名	×	×	×	
	看護・医療科学類	看護学主専攻	×		×		×	20名	×	×	×	
		医療科学主専攻	×		×		×	8名	×	×	×	
体育専門学群	×					×	84名		×	×		
芸術専門学群	×				×	×	30名		×	×		
図書館情報専門学群	×		×				×	35名	×	×	×	

注)は、専門高校・総合学科出身者対象

3 入学者選抜の実施教科・科目等

学群・学類等名及び入学定員等 〔平成15年度〕 志願倍率		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	
第一学群 (4.8) 400人 前期 238 後期 58 A C 10 その他 94	人文学類 120人 前期 70 後期 17 A C 5 その他 28	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科5科目〕	国 外 地歴 公民	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 世B,日B,地理Bから1 } 1教科選択 倫	約5倍	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 外	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 英,独,仏,中,韓から1 〔3教科3科目〕	その他	小論文(1)と小論文(2) 〔哲学,史学,考古学・民俗学,言語学などの人文系諸分野の勉強に必要な基礎的能力を問う。特に日本語及び英語の文章の読解を通して,文章読解力,思考力,表現力を評価する。〕		約7倍
		A C 10月14日			その他	面接・口述試験		
社会学類 80人 前期 48 後期 16 その他 16	前期 2月25日 後期 3月12日	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国,国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数,数・数Aから1 英,独,仏,中,韓から1 〔4教科4科目〕	外 国 地歴 数	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 国・現文・古 世B,日Bから1 } 1教科選択 大学入試センター試験の (事前選択) 数(数・数B,工,簿, 情報から1)の得点	約5倍	
		後期 3月12日		*個別学力検査等(前期日程)で「数学」を選択する者は,さらに数(数・数B,工,簿,情報から1)を選択	その他	論述試験(社会科学の学習に必要な基礎学力と社会現象に関する分析的理解力を問う。)		約8倍
自然科学類 200人 前期 120 後期 25 A C 5 その他 50	前期 2月25日 後期 3月12日 A C 10月14日	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国,国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 物B,生Bから1 化B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科7科目〕	数 外 理 地歴	数・数C 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 物B・物,化B・化, 生B・生,地学B・地学 } 2科目選択 地理B	約4倍	
		後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 物B,生Bから1 化B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔3教科5科目〕	その他	論述試験(数学,物理,化学,地球科学(地学又は地理)に関する論述試験から1) 〔各専攻分野(数学,物理学,化学,地球科学)ごとに,高等学校で履修した授業科目について理解度と基礎学力を問う課題を出題し,自然系諸分野に必要な論理的で柔軟な思考力をみる。〕		約8倍
		A C 10月14日			その他	面接・口述試験		

16, 17ページに注意書きがあるので,必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	100	100		100	50	100						450	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査	300	300				300						900	
計	400	400		100	50	400						1350	
センター試験	100	100				100						300	
個別学力検査							300					300	
計	100	100				100	300					600	
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	100	100		100		100						400	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査	*400	*400		*400		400						800	
計	100 *400	100 *400		100 *400		500						1200	
センター試験	100	100		100		100						400	
個別学力検査											400	400	
計	100	100		100		100					400	800	
センター試験	100	50		100	100	100						450	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査		**100		200	*200(1科目100) **100	150						550	
計	100	50 **100		300	100 *200 **100	250						1000	
センター試験				200	200	200						600	
個別学力検査											300	300	
計				200	200	200					300	900	
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

学群・学類等名等 及び入学定員等 〔平成15年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	
第二学群 (4.7) 440人 前期 40 後期 12 A C 4 前期 242 後期 73 A C 18 その他107	比較文化学類 80人	前期 2月25日	国・国 地歴 世A,世B,日A,日B, } から1 地理A,地理B 公民 現社,倫,政経から1 数 数・数A 数,数・数B,工,簿,情報から1	国 外	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 地歴 世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 公民 倫	約5倍	
		後期 3月12日	理 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 外 英,独,仏,中,韓から1 [6教科7科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) 〔英語の学力及び「文化現象に関する分析的理 解力」を問う。〕	約8倍	
		A C 10月15日		その他	面接・口述試験		
	日本語・ 日本文学類 40人	前期 20 後期 8 A C 2 その他 10	前期 2月25日	国・国 地歴 世B,日B,地理Bから1 数,数・数A,数,数・数B,工, 簿,情報から1 理 総理,物B,化B,生B,地学Bから1 外 英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	国 地歴 外	国・現文・古 世B,日B,地理Bから1 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	約4倍
			後期 3月12日	国・国 地歴 日B 外 英 [3教科3科目]	その他	小論文 と小論文 〔言葉や文化に関する理解力,洞察力を問う。〕	約8倍
			A C 10月16日		その他	面接・口述試験	
	人間学類 120人	前期 75 後期 15 A C 5 その他 25	前期 2月25日	国,国・国 から1 地歴 世A,世B,日A,日B, } から1 地理A,地理B 公民 現社,倫,政経	外	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 地歴 世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 数 数,数Cから1 } (事前選択)	約4倍
			後期 3月12日	数 数,数・数A,数,数・数B,工, 簿,情報から1 理 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 外 英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	その他	人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力,論理的思 考力,文章表現力等を評価する。〕 人間に関する口述試験 〔個別に行い,課題図書の内容についての理解 力,発表内容の論理性と質疑応答的的確性と説 得力等を評価する。〕	約7倍
			A C 10月15日		その他	面接・口述試験	

16, 17ページに注意書きがあるので,必ず目を通してください。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選 抜方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計		
センター試験	200	100	100	100	100	200						800	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査	400	400				400						1200		
計	600	600		100	100	600						2000		
センター試験	200	100	100	100	100	200						800		追加合格 欠員補充
個別学力検査							1200					1200		
計	200	100	100	100	100	200	1200					2000		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	60	60		60	60	60						300	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査	200	200				200						600		
計	260	260		60	60	260						900		
センター試験	100	100				100						300		追加合格 欠員補充
個別学力検査							300					300		
計	100	100				100	300					600		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	80	80		80	80	80						400	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査		*200		*200		200						400		
計	80	80		80	80	280						800		
センター試験	80	80		80	80	80						400		追加合格 欠員補充
個別学力検査										200	300	500		
計	80	80		80	80	80				200	300	900		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													

学群・学類等名及び入学定員等 〔平成15年度〕 志願倍率		学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
				教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
第二学群	生物学類 80人 前期 44 後期 18 A C 3 その他 15	前期 2月25日	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	数 外	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生, 地学B・地学 から2 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	約5倍	
			公民	現社,倫,政経				
		後期 3月12日	理	数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから2	その他	個別面接(生物学に対する考え方,理解力を問う。)	約7倍	
	A C 10月16日	外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	面接・口述試験			
	生物資源学類 120人 前期 63 後期 20 A C 4 その他 33	前期 2月25日	国	国,国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	外	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	約5倍	
			公民	現社,倫,政経				
後期 3月12日		理	数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1	数	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生, 地学B・地学 から2	約8倍		
		外	英,独,仏,中,韓から1 数・数A 数・数B,工,簿,情報 総理,物B,化B,生B,地学B } から1 [2~3教科3科目]	その他	個別面接(生物資源学類における勉学の意欲,論理的思考力,表現力,学習適格性等を評価する。)			
A C 10月16日	外	国,国・国 から1 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 } から1 [3教科3科目]	その他	面接・口述試験				
第三学群 (4.5) 530人 前期 296 後期 114 A C 41 AC(第 期) 若干名 その他 79	社会工学類 120人 前期 70 後期 25 A C 5 その他 20	前期 2月25日	国	国,国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	数 外	数・数C 英・リーディング・ライティング,独,仏から1 (事前選択)	約5倍	
			公民	現社,倫,政経				
	後期 3月12日	理	数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから2	その他	小論文 (現代社会の課題や動きに関する資料から抜粋した図表と英文を題材に与え,その内容に関する設問を論述形式で解答させる。英語理解力や論理的な分析力をみる。)	約10倍		
A C 10月21日	外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	面接・口述試験				

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選 抜方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計		
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査				400	400	400						1200		
計	100	100		600	600	600						2000		
センター試験	100	100		200	200	200						800		追加合格 欠員補充
個別学力検査								200				200		
計	100	100		200	200	200		200				1000		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定し、さらに大学入試センター試験を資格試験的に利用し判定します。													
センター試験	90	90		90	90	90						450	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査				150	150	150						450		
計	90	90		240	240	240						900		
センター試験												600		追加合格 欠員補充
個別学力検査		150		150		150						450		
計	90	240		240	90	240						900		
センター試験				200		200						600	追加合格 欠員補充	
個別学力検査								400				400		
計				400		200		400				1000		
センター試験	200	200				200						600		
個別学力検査												400		
計	200	200				200		400				1000		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	100	50		200	100	200						650	推薦 帰国生徒 外国人	
個別学力検査				200		200						400		
計	100	50		400	100	400						1050		
センター試験	100	50	50	200	50	200						650	追加合格 欠員補充	
個別学力検査							200					200		
計	100	50	50	200	50	200	200					850		
センター試験 個別学力検査 計	調査書、志願理由書、自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													

学群・学類等名及び入学定員等 〔平成15年度〕 志願倍率		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
第三学群	国際総合学類 80人 前期 36 後期 16 A C 4 A C(第 期) 若干名 その他 24	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国、国・国 から1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経から1 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	外 地歴 数	英・リーディング・ライティング<ただし、聞き取り理解力テストを含む>, 独, 仏, 中から1(事前選択) 世B, 日B, 地理Bから1 } 1教科選択 数・数C (事前選択)	約10倍
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 外	国、国・国 から1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科4科目〕	その他	小論文〔現代社会の動きや問題に対し、英語能力および分析的理解力を問う小論文を課す。〕 個別面接〔日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含む。〕	約10倍
		A C 10月21日			その他	面接・口述試験	
		A C第 期 平成16年 7月上旬			その他	面接・口述試験	
	情報学類 80人 前期 48 後期 12 A C 8 その他 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国・国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化, 生B・生, 地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング, 独, 仏から1(事前選択)	約5倍
		後期 3月12日	理 外	総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	小論文〔数学及び英語の学力を必要とする小論文を課す。〕 個別面接〔論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を評価する。数学の口頭試問を含む。〕	約10倍
		A C 10月22日			その他	面接・口述試験	
		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 外	国、国・国 から1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化, 生B・生, 地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング, 独, 仏から1(事前選択)	約5倍
	工学システム学類 130人 前期 70 後期 30 A C 20 A C(第 期) 若干名 その他 10	後期 3月12日	理 外	総理, 物A, 物Bから1 化A, 化B, 生A, 生B, 地学A, 地学Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	個別面接〔勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。〕	約10倍
		A C 10月23日			その他	面接・口述試験	
A C第 期 平成16年 7月上旬				その他	面接・口述試験		

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選抜方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計		
センター試験	100	50	50	100		200						500	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
個別学力検査		*200		*200		300						500		
計	100	50 *200	50	100 *200		500						1000		
センター試験	100	100		100		200						500		
個別学力検査						200	300					500		
計	100	100		100		200	200	300				1000		
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	100	50		100	100	100						450		推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査				200	200	200						600		
計	100	50		300	300	300						1050		
センター試験	100	50		100	100	100						450		
個別学力検査						200	200					400		
計	100	50		100	100	100	200	200				850		
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験	100	50		150	100	100						500	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充	
個別学力検査				150	150	150						450		
計	100	50		300	250	250						950		
センター試験	100	50		150	100	100						500		
個別学力検査								300				300		
計	100	50		150	100	100		300				800		
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。													

学 群 ・ 学 類 等 名 等 及 び 入 学 定 員 〔平成15年度〕 志願倍率		学力検査等の 区分・ 日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		
				教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜
第三学群	工学基礎学類 120人 前期 72 後期 31 A C 4 その他 13	前期	2月25日	国 地歴 公民 数	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化,生B・生,地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約5倍
		後期	3月12日	理 外	数,数・数B,工,簿,情報から1 物B 化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	個別面接(専攻に関わる能力及び適性を判定するために口頭試問を含み,論理的思考力及び表現力をみる。口頭試問の中には数学(数)を含む。)や理科に関する試問も入る。)	約10倍
		A C	10月20日			その他	面接・口述試験	
医学専門 学 群 (4.1) 202人 前期 113 後期 31 その他 58	医 学 類 95人 前期 55 後期 10 その他 30	前期	2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国・国 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1	数 理 外 その他	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生 から2 英・リーディング・ライティング<ただし,聞き取り理解力 テストを含む>,独,仏から1(事前選択)	約4倍
		後期	3月12日	理 外	物B,化B,生Bから2 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	個別面接(医学を志向する動機,就学の継続力,適性,感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。)	約10倍
		前期	2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国・国 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 化B	国 理 外 その他	国・現文 物B・物,化B・化,生B・生 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1 (事前選択) 個別面接(医療を志向する動機,適性,感性・社会的適応力等人間性について総合的に判断する。)	約4倍
後期	3月12日	理 外	総理,物B,生Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文(英語(読解力・作文力)), 小論文(国語(読解力・作文力))で学力,論理的思考力と表現力を総合的に評価する。 個別面接(医療を志向する動機,適性,感性・社会的適応力等人間性について総合的に判断する。)	約10倍		
前期	2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国・国 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 化B	数 理 外 その他	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生 から2 英・リーディング・ライティング,独,仏から1 (事前選択) 個別面接(医療を志向する動機,適性,感性・社会的適応力等人間性について総合的に判断する。)	約4倍		
後期	3月12日	理 外	総理,物B,生Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文(英語(読解力・作文力)), 小論文(国語(読解力・作文力))で学力,論理的思考力と表現力を総合的に評価する。 個別面接(医療を志向する動機,適性,感性・社会的適応力等人間性について総合的に判断する。)	約10倍		

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	100	50		200	100	100						550	推薦 帰国生徒 外国人
個別学力検査				100	200	150						450	
計	100	50		300	300	250						1000	
センター試験	100	50		200	200	250						800	追加合格 欠員補充
個別学力検査								200				200	
計	100	50		200	200	250		200				1000	
センター試験 個別学力検査 計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	200	100		200	200	200						900	推薦 外国人
個別学力検査				200	200	200						600	
計	200	100		400	400	400							
センター試験	200	100		200	200	200						900	追加合格 欠員補充
個別学力検査						400						400	
計	200	100		200	200	200	400						
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 外国人
個別学力検査	100				100	200						400	
計	200	100		200	300	400							
センター試験	100	100		200	200	200						800	追加合格 欠員補充
個別学力検査						400						400	
計	100	100		200	200	200	400						
センター試験	100	100		200	200	200						800	推薦 外国人
個別学力検査				200	200	200						600	
計	100	100		400	400	400							
センター試験	100	100		200	200	200						800	追加合格 欠員補充
個別学力検査						400						400	
計	100	100		200	200	200	400						

学群・学類等名及び入学定員等 〔平成15年度〕 志願倍率	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
体育専門学群 (5.4) 240人 前期 128 後期 20 A C 8 その他 84	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数,数・数A,数,数・数B,工, 簿,情報から1 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	その他	実技(事前選択) (専門実技検査(1種目)では,当該種目に関する基礎及び応用技能について評価する。選択実技検査(2種目)では,主に入学後の実技履修上の観点から,それぞれの基礎技能を中心に評価する。両者の配点は,専門実技では1種目300点満点,選択実技は2種目で300点満点としている。) 保健体育理論に関する論述試験 (保健体育に関する基礎的学力及び文章表現能力をみる。)	約3倍
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数,数・数A,数,数・数B,工,簿,情報 総理,物A,物B,化A,化B, 生A,生B,地学A,地学B } 英,独,仏,中,韓から1 [3教科3科目]	その他	実技(事前選択) (個別(前期日程)での専門実技検査に準じて,当該種目に関する基礎及び応用技能について評価する。) 個別面接(健康・体育・スポーツの専門家となるための資質(意欲,自己の体育・スポーツに対する考え方,論理的思考,リーダーシップ能力など)及びそれを口頭で表現する能力をみる。)	約10倍
	A C 10月17日			その他	面接・口述試験	
芸術専門学群 (6.5) 100人 前期 55 後期 10 A C 5 その他 30	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数,数・数A,数,数・数B,工, 簿,情報から1 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	その他	実技(事前選択) (芸術学専攻:芸術に関する知識や感性,理論的な思考力を評価する。 美術専攻:基礎を踏まえた造形的表現力,感性や創造性の豊かさを評価する。 構成専攻,デザイン専攻:基礎を踏まえたデッサン力,構成力,課題に対する思考力,着想の豊かさ,企画力,総合的な表現力を評価する。) 個別面接(芸術に対する関心度や意欲,将来性,社会性をみる。実技検査の自己評価も問う。)	約3倍
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数,数・数A,数,数・数B,工,簿,情報 総理,物A,物B,化A,化B, 生A,生B,地学A,地学B } 英,独,仏,中,韓から1 [3教科3科目]	その他	実技(事前選択) (芸術学専攻:芸術に関する知識や感性,理論的な思考力を評価する。 美術専攻:基礎を踏まえた造形的表現力,感性や創造性の豊かさを評価する。 構成専攻,デザイン専攻:基礎を踏まえたデッサン力,構成力,課題に対する思考力,着想の豊かさ,企画力,総合的な表現力を評価する。) 口述試験(芸術に関する知識,感性,意欲を問う。実技検査の自己評価,芸術作品の鑑賞能力を問う科目もある。)	約10倍
	A C 10月20日			その他	面接・口述試験	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点合計	
センター試験	200	100		100	100	200						700	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									600		100	700	
計	200	100		100	100	200			600		100	1400	
センター試験	200	100				200						500	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査								100	200			300	
計	200	100				200		100	200			800	
センター試験 個別学力検査 計	調査書，志願理由書，自己推薦書（根拠となる資料を含む。）及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
センター試験	200	100		100	100	200						700	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									700			700	
計	200	100		100	100	200			700			1400	
センター試験	200	100				200						500	推薦 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									800	200		1000	
計	200	100				200			800	200		1500	
センター試験 個別学力検査 計	調査書，志願理由書，自己推薦書（根拠となる資料を含む。）及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

学群・学類等名 及び入学定員等 (平成15年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
図書館情報 専門学群 (4.1) 150人 前期 90 後期 25 その他 35	前期 2月25日	国 数	国・国 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1	外 地歴 公民 理 数	英・リーディング・ライティング, 仏から1 (事前選択) 世B, 日B, 地理Bから1 倫 物B・物, 化B・化, 生B・生 地学B・地学 から1 数・数C } 1教科選択 (事前選択)	約5倍
		外 地歴 公民 理	英, 独, 仏, 中, 韓から1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経から1 総理, 物A, 物B, 化A, 化B, 生A, 生B, 地学A, 地学Bから1 [6教科7科目]			
	後期 3月12日	国 数	国・国 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1	外 地歴 公民 理 数	英・リーディング・ライティング, 仏から1 (事前選択) 世B, 日B, 地理Bから1 倫 物B・物, 化B・化, 生B・生 地学B・地学 から1 数・数C } 1教科選択 (事前選択)	約10倍
		外 地歴 公民 理	英, 独, 仏, 中, 韓から1 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 総理, 物A, 物B, 化A, 化B, 生A, 生B, 地学A, 地学Bから2 [5教科7科目]			
		その他	小論文 (主として, 論理的思考力, 表現力, 広い視野からの 発想, 独創性などをみる。)			

注1 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (1) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は, 高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。
- (2) 各学群・学類の指定する教科・科目数を超えて受験した場合にあっては, 本学において上位得点の教科・科目を採択する。
- (3) 第一学群社会学類の*印は前期日程における数学選択者用として課す。また, 前期日程における数学選択者群からの合格者数は, 募集人員の30%以内とする。
- (4) 第二学群生物学類のA・C入試については, 大学入試センター試験(生物 B, 英語)を課す。なお, 個別学力検査等の前期日程, 後期日程で課す教科・科目と異なるので注意すること。
- (5) 第二学群生物資源学類の後期日程については, 又は のいずれかを選択する。なお, 及び の指定教科・科目を両方とも受験した場合にあっては, 本学においていずれかの組み合わせの得点の高いものを採択する。また, , 別の合格者数は設けていない。
- (6) 図書館情報専門学群の前期日程及び後期日程については, 又は のいずれかを選択する。なお, 及び の指定教科・科目を両方とも受験した場合にあっては, 本学においていずれかの組み合わせの得点の高いものを採択する。また, , 別の合格者数は設けていない。

注2 【個別学力検査等】欄

- (1) 第一学群社会学類の前期日程における数学は, 大学入試センター試験の数学(数・数B, 工, 簿, 情報から1)の得点とする。
- (2) 第一学群自然学類の前期日程における理科及び地理歴史の選択については, 理科(地学B・地学)と地理歴史の組み合わせで選択することはできない。
- (3) 第二学群人間学類の前期日程においては, 地理歴史と数学の各選択者群から約半数ずつを合格させる。
- (4) 第二学群生物資源学類の前期日程については, 又は のいずれかを選択するものとする。なお, 個別学力検査等における 選択者の得点に大学入試センター試験で受験した数学2科目の得点を加える。また, 選択者群からの合格者数は募集人員の20%程度とする。
- (5) 第一学群自然科学類, 第二学群人間学類, 生物学類, 生物資源学類, 第三学群社会工学類, 国際総合学類, 情報学類, 医学専門学群医学類, 看護・医療科学類医療科学主専攻及び図書館情報専門学群の前期日程における数Cは, 「行列と線形計算, いろいろな曲線, 数値計算, 統計処理」の4項目を出題し, その中から2項目を選択解答させる。
- (6) 第三学群工学システム学類及び工学基礎学類の前期日程における数Cは, 「行列と線形計算, いろいろな曲線, 数値計算, 統計処理」の4項目を出題し, その中から1項目を選択解答させる。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特別の選 抜方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述	配点 合計	
センター試験	200	100	100	200	100	200						900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
	200	100		200	200	200						900	
個別学力検査		* 300	* 300	* 300	* 300	300						600	
計		100	100	200	100							1500	
	200	* 300	* 300	* 300	* 300	500						1500	
		100		200	200							1500	
センター試験	200	100	100	200	100	200						900	
	200	100		200	200	200						900	
個別学力検査							400					400	
計	200	100	100	200	100	200	400					1300	
	200	100		200	200	200	400					1300	

注3 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に*印を付してある教科は、選択教科を表す。
- (2) 第一学群社会学類の前期日程における*印は、選択教科の配点を表す。
- (3) 第一学群自然科学類の前期日程における*印は、理科から2科目を選択した場合を表し、**印は、理科と地理歴史を選択した場合を表す。
- (4) 第二学群生物資源学類の前期日程における 印は、個別学力検査等における 選択者の得点に大学入試センター試験で受験した数学2科目の得点を加える場合の配点である。
- (5) 医学専門学群の 面接はA～Dで評定し、 配点合計は大学入試センター試験と個別学力検査等の総合点と面接で判定する。
- (6) 芸術専門学群の前期日程については、大学入試センター試験と個別学力検査等及び 面接を総合的に判定する。
- (7) 学群・学類の個別学力検査において、選択科目による不公平が生じないように、選択科目ごとの得点状況を考慮して統計的処理による得点の修正を行う場合がある。

実技検査について

(1) 体育専門学群

〔前期日程〕

(ア) 専門実技検査

下表の実技検査種目・～・の中から、受験生の得意とする種目を1つ事前に選択し受験してください。

(イ) 選択実技検査

下表の「A運動群」、「B運動群」、「C運動群」、「D運動群」、「E運動群」の5つの運動群から2つの運動群を選び、それぞれの運動群の中から1つの実技検査種目を事前に選択し受験してください。

ただし、(ア)の専門実技検査で選択した検査種目の属する運動群から検査種目を選ぶことはできません。

〔後期日程〕

下表の実技検査種目・～・の中から、受験生の得意とする種目を1つ事前に選択し受験してください。

運動群	実技検査種目	実 技 検 査 内 容		
		前期日程(専門実技)	前期日程(選択実技)	後期日程
A 運動群	・体 操	手具を使わない一連の体操(約3分)、自由に選択した手具を使った一連の体操(約3分)	手具を使う、あるいは使わない一連の体操(約3分)	前期日程(専門実技)に準じる
	・器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由および指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由および指定演技(技)、その他指定技	男子:マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子:マット、とび箱、平均台の指定演技(技)	前期日程(専門実技)に準じる
	・ダンス	基本技能: 基礎的ダンス表現の再現 応用技能: 即興的表現、創作表現(5分)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
B 運動群	・陸上競技	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH)、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳、砲丸投、円盤投、槍投、ハンマー投	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 走幅跳、砲丸投	前期日程(専門実技)に準じる
	・水 泳	競泳を専門とするもの - 指定種目:50m速泳 選択種目(1つ):100m, 200m(自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ)、200m個人メドレー、400m自由形、400m個人メドレー 水球を専門とするもの - 50m速泳および水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー	前期日程(専門実技)に準じる
	・野外運動	小集団課題解決能力(アドベンチャーアクティビティーにおけるリーダーシップと課題解決能力)、キャンプ技術(テント設営、野外炊事、ロープワーク、マップ&コンパス、用具器材操作から1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)	キャンプ技術(テント設営、野外炊事、ロープワーク、マップ&コンパス、用具器材操作から1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)	前期日程(専門実技)に準じる
C 運動群	・ハンドボール	ポディーコントロール、ボールコントロール、対人パス、シュート、1対1および3対3の攻防、ミニゲーム ゴールキーパーに関しては、キーピングとパスアウト 体力テスト(50m走、ボール投げ、立5段跳)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	・バレーボール	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、集団技能(3人レシーブ、コンビネーションスパイク)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)	前期日程(専門実技)に準じる
	・バスケットボール	シュート、ドリブル、パス・レセプション、オフェンスおよびディフェンススキル、ゲーム等	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	・サッカー	50m走、10段跳、ボールコントロール、ドリブル、パス、シュート、ゲーム等 GKはゴールキーピングと配球	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	・ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート、コンタクトスキル)、ユニット技能(フォワードおよびバックス)、基礎運動能力(50m走、背筋力、立5段跳等)	個人技能(ハンドリング、キック、コンタクトスキル)	前期日程(専門実技)に準じる
D 運動群	・野 球	硬式野球、軟式野球、ソフトボールの中から1種目選択 50m走、遠投、キャッチボール、トスバッティング、ノック(内野手、外野手)、二塁送球(捕手)、ピッチング(投手)	遠投、キャッチボール、トスバッティング	前期日程(専門実技)に準じる
	・テニス	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)、実戦技能(ラリー)	基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)	前期日程(専門実技)に準じる
	・卓 球	ストローク、フットワーク、実戦技能等	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	・バドミントン	基本技能(トラベリング、ストローク)、実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作、基本ストロークと移動)、ルールに準拠したゲーム	前期日程(専門実技)に準じる
E 運動群	・柔 道	基本動作(受け身)、対人的技能(約束練習)、試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身)、対人的技能(技の理解と修得)	前期日程(専門実技)に準じる
	・剣 道	基本技能(素振り、切り返し等)、対人技能(かかり稽古、試合稽古)	基本技能(素振り、切り返し等)、対人技能(打ち込み稽古、試合稽古)	前期日程(専門実技)に準じる
	・弓 道	基本技能(巻藁前行射)、応用技能(的前行射)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる

(注) 実技検査の内容は、天候、受験者数等によって変更される場合があります。

(2) 芸術専門学群

〔前期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。ただし、「構成」を受験する場合は、の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前に選択してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース/専門領域
芸術理論	鑑賞（論述，口述）	芸術学	芸術学
美術 1	木炭素描（石膏像等）	美術	洋画
美術 2	鉛筆写生（静物）		日本画
美術 3	塑造（頭像）		彫塑
美術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）		書
構成	造形基礎 平面構成，立体造形から 1	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
デザイン	鉛筆デッサン，論述	デザイン	情報，プロダクト，環境，建築

〔後期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。ただし、「芸術 7」を受験する場合は、想像デッサンまたは論述についても、いずれか1つを事前に選択してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース/専門領域
芸術 1	鑑賞（論述）	芸術学	芸術学
芸術 2	油彩写生（静物）	美術	洋画
芸術 3	彩色写生		日本画
芸術 4	人物クロッキー，塑造（頭像）		彫塑
芸術 5	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）， 論述		書
芸術 6	デッサン，論述	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
芸術 7	想像デッサン，論述から 1	デザイン	情報，プロダクト，環境，建築

4 アドミッションセンター入試

学群・学類名	第一学群			第二学群				第三学群				医学専門学群		体育専門学群	芸術専門学群	図書館情報専門学群		
	人文学類	社会学類	自然科学類	比較文化学類	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	生物資源学類	社会学類	工学類	国際総合情報学類	工学システム学類	工学基礎学類				医学類	看護・医療科学類 看護学専攻 医療科学専攻
募集人員	第 期	5名		5名	4名	2名	5名	3名	4名	5名	4名	8名	20名	4名			8名	5名
	第 期										若干名		若干名					
出 願 要 件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 高等学校を卒業した者及び平成16年3月卒業見込みの者 (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成16年3月卒業見込みの者 (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成16年3月修了見込みの者 (4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び平成16年3月31日までにこれに該当する見込みのもの</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成16年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成16年3月31日までに修了見込みの者 ウ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号) エ 大学入学資格検定に合格した者及び平成16年3月31日までに合格見込みの者で、平成16年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>なお、第 期の学生募集においては、留学(学校教育法施行規則第61条の2に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成16年4月1日から7月31日までに高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。</p> <p>2. 出願要件 合格した場合には、入学することを確約できる者</p>																	
選 抜 方 法 等	<p>第1次選考 書類選考 第2次選考(第1次選考合格者) 面接・口述試験(個別に30分程度行います。) なお、生物学類においては、平成16年度大学入試センター試験(理科(生物 B)、外国語(英語))を課します。</p> <p>合否判定に関して 生物学類以外の学群・専門学群……第1次選考では、特に志願理由書、自己推薦書及びその根拠となる添付資料を重視します。第2次選考では、第1次選考合格者に対し、提出された自己推薦書等の内容及び志願する学群・学類に必要な学習適応性(学習能力、知識、意欲等)について、個別面接・口述試験(30分程度)を行い、提出資料等の内容を含めて総合的に判定します。</p> <p>生物学類……第1次選考では、特に志願理由書、自己推薦書及びその根拠となる添付資料を重視します。第2次選考では、第1次選考合格者に対し、提出された自己推薦書等の内容及び当該学類に必要な学習適応性(学習能力、知識、意欲等)について、個別面接・口述試験(30分程度)を行い、不合格とならなかった者に対し、更に平成16年度大学入試センター試験の成績(生物 B・英語)を資格試験的に利用し、その成績が一定水準以上の者を最終合格者としてします。</p>																	
出 願 期 間	第 期	平成15年9月16日(火)から18日(木)																
	第 期	平成16年5月中旬																
選 抜 期 日	第 期	平成15年10月14日(火)から 10月23日(木)																
	第 期	平成16年7月上旬																
合 格 発 表 日	第 期	平成15年10月29日(水)〔生物学類のみ平成16年2月6日(金)〕																
	第 期	平成16年7月中旬																
そ の 他	<p>1. 第 期は、平成16年8月入学の募集人員です。</p> <p>2. 生物学類が課す大学入試センター試験の教科・科目は、個別学力検査等の前期・後期日程で課す大学入試センター試験の教科・科目と異なりますので、注意してください。</p>																	

5 特別選抜方法等

(1) 推薦入学

実施学群・学類名	第一学群			第二学群				第三学群					医学専門学群		体育専門学群	芸術専門学群	図書館情報専門学群		
	人文学類	社会学類	自然学類	比較文化学類	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	生物資源学類	社会学類	国際総合学類	情報学類	工学システム学類	工学基礎学類	医学類				看護・医療科学類 看護学専攻 医療科学専攻	
募集人員	28名	16名	50名	24名	10名	25名	15名	25名 *8名	20名	24名	12名	10名	13名	30名	20名	8名	84名	30名	35名
出願要件	<p>1. 出願資格 次の各号のいずれかに該当する者とします。 (1) 平成16年3月高等学校(高等部を置く盲学校、聾学校及び養護学校を含む。)を卒業見込みの者 (2) 平成16年3月中等教育学校を卒業見込みの者 (3) 留学(学校教育法施行規則第61条の2に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する課程)により平成15年度途中で高等学校を卒業した者 (4) 国際バカロレア(IB)事業に参加している我が国所在の国際学校を卒業し、平成15年度にIB資格を取得した者で、かつ平成16年3月31日までに18歳に達するもの (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成15年4月1日から平成16年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者 (6) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成15年4月1日から平成16年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者(ただし、平成15年度第2学期推薦入学試験に出願した者及び平成16年度帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)(平成16年4月入学)に出願する者を除く。)</p> <p>2. 推薦要件 22ペ-ジ「ア 推薦要件」を参照してください。</p> <p>3. 1校で推薦し得る数 ・1名とする学群・学类等……第一学群社会学類、自然学類、第二学群日本語・日本文化学類、人間学類、生物学類、第三学群国際総合学類、医学専門学群医学類、看護・医療科学類医療科学専攻 ・2名までとする学群・学类等……第一学群人文学類、第二学群比較文化学類、生物資源学類、第三学群社会学類、情報学類、工学システム学類、工学基礎学類、医学専門学群看護・医療科学類看護学専攻、芸術専門学群(同一実技検査科目は1名までとします。)、図書館情報専門学群 ・4名までとする学群……体育専門学群(同一競技種目は2名までとします。この場合、男子種目と女子種目は別種目として扱います。)</p>																		
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考 第2次選考(第1次選考合格者) 小論文(芸術専門学群を除く。)及び面接 体育専門学群及び芸術専門学群は実技検査も実施します。 なお、調査書には・標示及び能力・適性等に関する推薦の記入を希望します。</p>																		
出願期間	平成15年11月1日(土)から7日(金)																		
選抜期日	平成15年11月27日(木)、28日(金)																		
合格発表日	<p>第1次選考合格者 平成15年11月18日(火) 最終合格者 平成15年12月9日(火)</p>																		
その他	*は、専門高校・総合学科出身者対象 専門高校又は総合学科を設置する高等学校長の推薦に基づく特別選抜方法については、27ペ-ジを参照してください。																		

ア 推薦要件

次の(1)又は(2)のいずれかの推薦要件に該当する者のうち、学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としてします。

学群・学類名		推 薦 要 件
第 一 群	人 文 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 希望する主専攻分野(哲学,史学,考古学・民俗学,言語学)について深い関心を持ち、国語,地理歴史,公民,外国語,数学のいずれかの教科・科目において優れた能力を持つ者、又は希望する主専攻分野の内容に関して優れた資質・能力を持つ者。(推薦書に、優れている教科・科目名,又は資質・能力,及び希望する主専攻分野との関連性,以上の2点を明記し,必要と思われる資料をできる限り添付のこと。面接ではこれに関する質問もします。)
	学 社 会 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 社会科学に関連する分野について,明確な問題意識と優れた能力を有する者。特に,読書量が豊富である者,研究活動,社会活動に優れた成果を挙げている者,又は外国語の能力に富むなど国際性の高い者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	自 然 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学,物理,化学,地学及び地理のうち,少なくとも1教科・科目において,特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
第 二 群	比 較 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 主専攻に関連する分野(文学,地域,思想)において,特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 旺盛な知的好奇心を持ち,日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っている者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	人 間 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 主専攻分野(教育学,心理学,心身障害学)についての問題意識を明確に持ち,それに関連する自主研究やクラブ活動,社会活動等において優れた実績を有する者。(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	生 物 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 理科,数学,英語に優れた能力を持ち,本学類の主専攻分野に関連する自主研究や中心的役割を果たしたクラブ活動において,全国的コンテストで極めて優秀な成績を挙げ,且つ生物学について強い関心があり,意欲的に勉学しようとする者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	生 物 資 源 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 理科,数学,英語のうち1教科に特に優れた能力を持ち,且つ本学類に関連するクラブ活動,地域活動,社会活動等において,実績を有する者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。これら諸活動の実績も評価の対象としま
第 三 群	社 会 工 学 類	(1) 文系・理系を問わず,調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は調査書の全体の評定平均値が4.0以上で理科,数学,英語のうち少なくとも2教科については,評定平均値が各々4.5以上の者。 (2) 文系・理系を問わず,調査書の全体の評定平均値が4.0以上で,希望主専攻分野に関連する問題(*社会経済主専攻にあつては社会や経済に関する諸問題,経営工学主専攻にあつては経営上の諸問題や経営計画における数学的手法,都市計画主専攻にあつては地域・都市・環境に関する諸問題)について強い関心を持ち,その分野で一定の成果を挙げた者。 なお,一定の成果としては,関連する分野における優れた自主研究・自主制作,全国的又は地域的な各種コンテスト(論文コンクール,ソフトウェアコンクール,ロボットコンクール,数学オリンピックなど)における入賞,地域活動やボランティア活動における顕著な貢献が挙げられる。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	国 際 総 合 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 国際関係及び国際開発の諸分野の現実的問題に強い関心を持ち,世界的視野からそれを分析しようとする意欲があり,国際的に活躍できる資質を有する者で,外国語に優れた能力を持つ者、又は理数系に優れた能力を持つ者。(いずれもそれを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

*平成16年度入学者から,社会経済主専攻を社会経済システム主専攻に名称変更予定。

学群・学類名		推 薦 要 件	
第 三 学 群	情 報 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学、理科及び英語のいずれかにおいて、際立って優れ、特筆に値する能力を持つ者。(優れている教科・科目を推薦書に明記するとともに、それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	工 学 シ ス テ ム 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的な思考力とその表現力に優れている者。 工学の分野に強い関心を持ち、工学について熱意を持って勉強しようと考えている者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	工 学 基 礎 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学又は理科の能力が抜群で(例えば、その学習成績が推薦校の上位5%以内)、且つ希望する主専攻分野に対して旺盛な好奇心を持つ者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
医 学 専 門 学 群	医 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、英語及び理数系とくに数学、理科(物理・化学・生物のうち2科目)の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	看 護 ・ 医 療 科 学 類	看 護 学 主 専 攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 看護に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、クラブ活動、地域活動、社会活動等において、実績を有する者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
		医 療 科 学 主 専 攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 医療科学に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、とくに数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)及び英語の能力に優れている者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
体 育 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属し、健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者。 (2) 一つの運動種目に抜群の技能を有し、健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者。 なお、抜群の技能を有するとは、次の要件に該当する者をいいます。 国際大会等に日本代表として選抜された者 全国的な大会等において8位以内の成績を修めた者 と同等程度の水準にあると認められる者 (上記を証明する客観的資料を必ず添付のこと。) なお、要件(2)を重視します。	
芸 術 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 志望する主専攻分野で特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料として作品写真等があれば適宜添付のこと。)	
図 書 館 情 報 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的思考能力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	

注1) “個別学力検査等に合格できる程度”とは、推薦校において、以前同校から筑波大学に同検査等により入学した者以上の学力(高校の学習成績)があると認められる者とします。

注2) 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国の高等学校を卒業した者については、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者のうち、出身高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。

(ア) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者

(イ) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者

「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。

イ 実技検査について

体育専門学群及び芸術専門学群の実技検査種目・科目は、下表のうちから1つを事前を選択し受験してください。

(ア) 体育専門学群

実 技 検 査 種 目			
体 操 競 技	ダ ン ス	陸 上 競 技	水 泳
ハ ン ド ボ ー ル	パ レ ー ボ ー ル	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	サ ッ カ ー
ラ グ ビ ー	野 球	テ ニ ス	卓 球
バ ド ミ ン ト ン	柔 道	剣 道	弓 道

(イ) 芸術専門学群

実技検査科目	実技検査科目の内容	対 応 す る 専 攻 分 野	
		主専攻分野	コース/専門領域
芸 術 理 論	鑑賞（論述，口述）	芸術学	芸術学
美 術 1	木炭素描（石膏像等）	美術	洋画
美 術 2	彩色写生（静物）		日本画
美 術 3	塑造（頭像）		彫塑
美 術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）		書
構 成	造形基礎 平面構成，立体造形から1	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
デ ザ イ ン	鉛筆デッサン，論述	デザイン	情報，プロダクト，環境，建築

(注)上表の「構成」を受験する場合は、の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前を選択してください。

ウ 採点・評価及び可否判定について

(1) 小論文及び面接

学 群 ・ 学 類		小 論 文	面 接
第 一 学 群	人 文 学 類	哲学, 史学, 考古学, 民俗学, 言語学などの人文系諸分野の学習に必要な基礎的能力を評価します。特に文章の読解力と自分の考えを的確にまとめる表現力などを評価します。	個別面接(志望専攻分野に対する適応性と理解力を評価します。推薦要件(2)の志願者については, 志望専攻分野に関する能力について, その知識と理解力を評価します。)
	社 会 学 類	論理的思考力, 理解力及び独創性を評価します。	個別面接(総合的に評価します。)
	自 然 学 類	各専攻分野(数学, 物理学, 化学, 地球科学)ごとに数課題を出題し, 自然系諸分野の学習に必要な基礎学力, 学問への関心度, 問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
第 二 学 群	比 較 文 化 学 類	英語及び日本語の小論文を課し, それに関連する理解力・思考力及び表現力を総合的に評価します。	グループ面接(主として人文・社会事象に関するテーマに対するグループディスカッションにおける理解力・思考力と専攻に対する意欲・関心を総合的に評価します。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	言葉や文化に関する小論文を課して, その理解力, 洞察力を評価します。	個別面接(旺盛な知的好奇心を持ち, 日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っているかどうかを評価します。)
	人 間 学 類	人間学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ, 外国語(英語)の読解力, 論述における論旨の明確性, 論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性, 関心の明確性, 入学後の学習計画の適切性, 高等学校での活動状況等を評価します。)
	生 物 学 類	生物学についての理解力及び問題に対する論理的表現力を評価します。また, 英語の学力も問います。	個別面接(生物学に対する考え方及び理解力を評価します。)
	生 物 資 源 学 類	理解力, 論理的思考能力, 独創性, 表現力を総合的に評価します。	個別面接(将来の希望, 専攻したい分野とそれに関連した知識と理解度, 論理性, 積極性等を総合的に評価します。)
第 三 学 群	社 会 工 学 類	現代社会の課題や動きに関連する小論文を読ませ, その内容に関する設問を論述形式で解答させます。論理的な分析力, 社会的な事象についての関心の程度, 表現能力をみます。	個別面接(小論文の内容に関する設問, 志望動機に関する設問などにより社会現象への関心, 英語力や論理的思考能力など社会工学類での学習に必要な基礎学力を評価します。)
	国 際 総 合 学 類	英語の学力, 論理的思考力, 分析力, 文章表現力等を評価します。	個別面接(日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含みます。)
	情 報 学 類	数学及び英語の学力を評価します。	個別面接(論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を評価します。数学の口頭試問を含みます。)
	工 学 シ ス テ ム 学 類	工学分野に必要な論理的思考力, 問題解決能力及び表現力を評価します。	個別面接(勉学に対する主体的な意欲, 本人の希望分野と本学類の教育内容との適合及び学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力を評価します。) 選考にあたって, 面接(口頭試問)を重視します。
	工 学 基 礎 学 類	専攻に関わる能力及び適性を判定するため, 自然科学分野におけるいくつかの文章を提示し, それに関する問題について論述させます。一部英語を使用します。	個別面接(論理的思考力及び表現力を評価します。)(身近な自然現象などについての解説や議論をさせることを含みます。)
医 学 専 門 学 群	医 学 類	英語(読解力・作文力), 数学, 理科(物理・化学・生物のうち2科目)の総合的学力を測定するとともに, 論理的思考力, 表現力を評価します。 小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	個別面接(医学を志向する動機, 就学の継続力, 適性, 感性・社会適応力など総合的な人間性について評価します。)
	看 護 ・ 医 療 科 学 類	小論文(では英文を, 小論文(では和文を)を課し, 理解力, 論理的思考力, 文章表現力を総合的に評価します。 小論文 と小論文(の合計点と面接で評価します。	個別面接(医療を志向する動機, 適性, 感性, 社会的適応力等人間性について総合的に評価します。)
体 育 専 門 学 群	保健体育・スポーツに関わる文章問題を出題し, 解答選択形式と論述形式(600字程度)で解答させ, 読解力, 思考力, 判断力を評価します。	個別面接(健康・体育・スポーツの専門家となるための一般的資質(意欲, 自己の体育・スポーツに対する考え方, 社会常識, リーダーシップ能力等), 専門種目についての独自の考え方や取り組み, 思考力及び表現力等を評価します。)	
芸 術 専 門 学 群		個別面接(芸術に対する関心度や意欲, 将来性, 社会性をみます。実技検査の自己評価も問います。)	
図 書 館 情 報 専 門 学 群	主として, 論理的思考力, 表現力, 広い視野からの発想, 独創性などを評価します。	グループ面接(主として, 自分の考えを相手に分かりやすく伝えるコミュニケーション能力, 問題解決への貢献度, 論理的思考力, 自分の意見で集団を導く説得力, リーダーシップ, 豊かな発想力による幅広い視点からの発言などを評価します。)	

(2) 実技検査

学 群	実 技 検 査
体 育 専 門 学 群	<p>当該種目に関する基礎及び応用技能について検査し、併せて運動特技として記された内容の妥当性を評価します。</p> <p>本来の特技種目と異なる種目での受験を余儀なくされた受験者については、自己の特技種目に関して追加聴取します。</p> <p>第2次選考での実技検査結果、小論文及び個別面接結果から総合的に判定します。</p>
芸 術 専 門 学 群	<p>芸術学専攻：芸術に関する知識や感性、理論的な思考力を評価します。</p> <p>美術専攻：基礎を踏まえた造形的表現力、感性や創造性の豊かさを評価します。</p> <p>構成専攻、デザイン専攻：基礎を踏まえたデッサン力、構成員力、課題に対する思考力、着想の豊かさ、企画力、総合的な表現力を評価します。</p>

(2) 推薦入学 専門高校・総合学科特別選抜

実施学群・学類名	第二学群 生物資源学類
募集人員	8名
出願要件	1 志願者の資格及び推薦要件 平成16年3月高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業見込みの者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、かつ学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としてします。 (1) 専門高校を卒業見込みの者 (2) 総合学科を卒業見込みの者で、かつ卒業に必要な単位のうち、職業に関する教科・科目を25単位以上修得した者又は修得見込みの者 2 推薦し得る数 1校で推薦し得る数:特に制限しません。
選抜方法等	専門高校又は総合学科を設置する高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び学力検査を免除し、以下の第1次及び第2次選考により選抜します。 第1次選考 調査書等提出された書類を主な資料とする書類選考により、第1次合格者を決定します。 第2次選考 第1次選考合格者を対象に、小論文及び面接試験を課し、その結果と上記調査書等を含めて総合的に判定し、最終合格者を決定します。
出願期間	平成15年11月1日(土) ~ 7日(金)
選抜期日	平成15年11月27日(木), 28日(金)
合格発表日	第1次選考合格者 平成15年11月18日(火) 最終合格者 平成15年12月9日(火)

(備考)普通科を併設する高等学校の場合、普通科からは21ページの「(1)推薦入学」に基づき出願できます。

(3) 帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)(平成16年4月推薦入学)

実施学群名	芸術専門学群
募集人員	若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成15年4月1日から平成16年3月31日までに、卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で、次に掲げる要件のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。(ただし、平成15年度第2学期推薦入学に出願した者及び平成16年度推薦入学に出願する者を除きます。)</p> <p>(1) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。</p>
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考</p> <p>第2次選考(第1次選考合格者)</p> <p>実技検査及び面接</p> <p>・ 実技検査科目については、「5 特別選抜方法等の(1)推薦入学」の実技検査に準じて実施します。</p> <p>・ 実技検査及び面接における採点・評価については、推薦入学の場合と同じです。(25・26ページ参照)</p>
出願期間	平成15年11月1日(土) ~ 7日(金)
選抜期日	平成15年11月27日(木)、28日(金)
合格発表日	<p>第1次選考合格者 平成15年11月18日(火)</p> <p>最終合格者 平成15年12月9日(火)</p>

(備考)平成15年9月下旬に公表する「帰国生徒特別選抜(芸術専門学群)学生募集要項」を参照してください。

6 帰国生徒特別選抜(平成16年度第2学期推薦入学)

実施学群名	第一学群・第二学群・第三学群・体育専門学群
募集人員	若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し、平成16年4月1日から平成16年7月31日までに、卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で、次に掲げる要件のいずれかに該当する者のうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者</p> <p>(2) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者</p> <p>「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。</p>
選抜方法等	<p>第1次選考 書類選考</p> <p>第2次選考(第1次選考合格者)</p> <p>第一学群・第二学群・第三学群……小論文及び面接</p> <p>体育専門学群……小論文、実技検査及び面接</p> <p>なお、実技検査種目については、「5 特別選抜方法等の(1)推薦入学」の実技検査に準じて実施します。</p>
出願期間	平成16年6月上旬
選抜期日	平成16年7月上旬
合格発表日	平成16年7月中旬

(備考)平成16年4月上旬に公表する「第2学期推薦入学学生募集要項」を参照してください。

7 入学試験にかかる情報開示

平成16年度入学試験にかかる情報を、次のとおり開示します。

(1) 採点・評価及び合否判定に関して

論述問題（小論文を含む。）、実技検査及び面接・口述試験の一般的な採点・評価のポイント
面接・口述試験の形式（個別かグループか。）

教科・科目、実技検査及び面接等で特に重視するものがある場合はその旨

以上の内容を平成16年度の「入学者選抜に関する要項」及び「学生募集要項」に掲載します。

(2) 試験問題の正解等に関して

教科・科目問題及び論述問題（小論文を含む。）の出題意図又は正解例を試験終了後に、請求に応じて、報道機関、高等学校、出版社等に提供します。

(3) 合格者成績に関して

個別学力検査等の合格者の成績について、各学群・学類ごとに、前期及び後期日程に分けて、大学入試センター試験の平均点、個別学力検査等の平均点（得点調整した場合は、調整後の得点）を平成17年度「入学案内」に掲載します。

(4) 個人成績等に関して

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

成績を点数で表している場合は、不合格者の成績（総合点）を3段階に区分し、該当ランクを開示します。

成績を評価（A、B、C等）で表している場合は、当該段階別評価を開示します。

調査書の客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。

開示期間は、平成16年5月1日～6月30日（土・日曜日及び祝休日を除く午前9時～午後4時まで。）に限り、本学学務部入試課で閲覧開示します。（当日は、本学の受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。）

なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせ（31ページ参照）願います。

8 身体に障害のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害があり、受験上あるいは修学上特別な配慮を必要とする者は、次の期日までに本学に相談してください。

相談の詳細については、各々の募集要項により公表します。

アドミッションセンター入試（第 期） 平成15年8月29日（金）

推薦入学 平成15年10月17日（金）

個別学力検査等（前期日程、後期日程） 平成16年1月9日（金）

9 学生募集要項の発表

募集人員、出願期日、試験の実施期日、試験場、検定料その他出願に必要な事項を記載した募集要項については、次の予定で公表します。

アドミッションセンター入試（第 期） 平成15年6月下旬

” （第 期） 平成16年3月下旬

学生募集要項（推薦入学・個別学力検査等） 平成15年9月下旬

帰国生徒特別選抜（芸術専門学群） 平成15年9月下旬

10 学生募集要項の請求方法

「学生募集要項」（推薦入学及び個別学力検査等）

(1) 郵便局で請求する方法（10月より案内開始）

郵便局（普通局、特定局）に設置されている「全国 国公立大学・短期大学、私立大学・短期大学 募集要項（願書）請求申込書」（入学願書ゆうパックカタログ）に必要事項を記入の上、郵送料と振込手数料70円を添えて、最寄りの郵便局の窓口で申込んでください。

(2) テレメールで請求する方法（9月より案内開始）

あなたが一番近い次の電話番号へダイヤルしてください。

東京 03-3222-0102	名古屋 052-222-0203
大阪 06-6222-0102	福岡 092-433-0102

携帯電話・パソコンからも請求できます。http://telemail.jp

資料番号（6桁）をダイヤルしてください。

募集要項 + 大学案内	541302	郵送料	580円
-------------	--------	-----	------

あとは音声ガイダンスに従って登録してください。

*住所・名前の登録時には、ゆっくりはっきりと自分の声で吹き込んでください。登録された音声の不鮮明の場合は到着まで時間がかかる場合があります。

*一度ご利用になられた暗証番号（4桁）は必ずひかえておいてください。郵送料をお支払いいただく際に必要になります。また、テレメールを繰り返しご利用いただく時も便利です。

*郵送料は、お届けした資料に同封されている支払方法に従いお支払いください。

(3)大学のホームページから請求する方法（9月より案内開始）

大学のホームページを経由して上記（2）のテレメールWebに資料請求ができます。詳しくは筑波大学ホームページ（http://www.tsukuba.ac.jp）をご覧ください。

上記(1)、(2)、(3)による請求方法についてのお問い合わせ先

全国学校案内資料管理事務センター	06-6231-5992	（月～金 9:30～18:00）
------------------	--------------	------------------

(4)大学に直接請求する方法

返信用として、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、580円切手を貼付した角型2号封筒（240mm×332mm）を別封筒に封入のうえ、下記の請求先へ送付してください。

なお、大学あて封筒の表に「学生募集要項請求」と朱書してください。

「帰国生徒特別選抜（芸術専門学群）学生募集要項」

返信用として、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、390円切手を貼付した角型2号封筒（240mm×332mm）を別封筒に封入のうえ、下記の請求先へ送付してください。

なお、大学あて封筒の表に「帰国生徒特別選抜（芸術専門学群）学生募集要項請求」と朱書してください。

請求先 〒305-8577

茨城県つくば市天王台1丁目1-1

筑波大学学務部入試課入試第一係

電話 029(853)6007

「アドミッションセンター入試学生募集要項」の請求方法

返信用として、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入し、390円切手を貼付した角型2号封筒（240mm×332mm）を別封筒に封入のうえ、下記の請求先へ送付してください。

なお、大学あて封筒の表に「アドミッションセンター入試学生募集要項請求」と朱書してください。

請求先 〒305 - 8577

茨城県つくば市天王台1丁目1 - 1

筑波大学アドミッションセンター

電話 029(853)7385, 7386

11 平成17年度入学者選抜の変更について(予告)

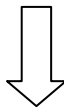
(1) 第二学群比較文化学類の前期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成17年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

< 変更前 >

第二学群 比較文化学類(前期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 比較文化学類	前期	国 地歴	国・国 世A,世B,日A,日B, } から1 地理A,地理B	国 外	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期	公民 数	現社,倫,政経から1 数・数A 数,数・数B,工,簿,情報から1	地歴 公民	世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 倫
		理 外	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [6教科7科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) [英語の学力及び「文化現象に関する分析的理解力」を問う。]



< 変更後 >

第二学群 比較文化学類(前期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 比較文化学類	前期	国 地歴	国・国 世A,世B,日A,日B, } から1 地理A,地理B	国 外	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期	公民 数	現社,倫,政経から1 数・数A 数,数・数B,工,簿,情報から1	地歴 公民	世B,日B,地理Bから1 } 1教科選択 倫
		理 外	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [6教科7科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) [英語の学力及び「文化現象に関する分析的理解力」を問う。]

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(2) 第二学群人間学類の前期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成17年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第二学群 人間学類(前期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 人間学類	前期	国	国，国・国 から1	外	英・リーディング・ライティング，独，仏，中から1 (事前選択)
		地歴	世A，世B，日A，日B， 地理A，地理B } から1	地歴	世B，日B，地理A，地理Bから1 } 1教科選択 (事前選択)
		公民	現社，倫，政経	数	数，数Cから1
	後期	数	数，数・数A，数，数・数B，工， 簿，情報から1	その他	人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力，論理的思考力，文章表現力等を評価する。〕
		理	総理，物A，物B，化A，化B，生A，生B， 地学A，地学Bから1		人間に関する口述試験 〔個別に行い，課題図書の内容についての理解力，発表内容の論理性と質疑応答の的確性と説得力等を評価する。〕
		外	英，独，仏，中，韓から1 〔5教科5科目〕		



<変更後>

第二学群 人間学類(前期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 人間学類	前期	国	国，国・国 から1	外	英・リーディング・ライティング，独，仏，中から1 (事前選択)
		地歴	世A，世B，日A，日B， 地理A，地理B } から1	地歴	世B，日B，地理Bから1 } 1教科選択 (事前選択)
		公民	現社，倫，政経	数	数，数Cから1
	後期	数	数，数・数A，数，数・数B，工， 簿，情報から1	その他	人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力，論理的思考力，文章表現力等を評価する。〕
		理	総理，物A，物B，化A，化B，生A，生B， 地学A，地学Bから1		人間に関する口述試験 〔個別に行い，課題図書の内容についての理解力，発表内容の論理性と質疑応答の的確性と説得力等を評価する。〕
		外	英，独，仏，中，韓から1 〔5教科5科目〕		

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(3) 第二学群生物資源学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成17年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第二学群 生物資源学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物資源学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科6科目]	外 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 — 数 — 理 — 地歴	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生,地学B・地学から2 世B,日B,地理Bから1
	後期	外 — —	英,独,仏,中,韓から1 数・数A 数・数B,工,簿,情報 } から1 総理,物B,化B,生B,地学B } [2~3教科3科目] 国,国・国 から1 地歴 世B,日B,地理B } から1 公民 現社,倫,政経 } [3教科3科目]	その他 個別面接 (生物資源学類における勉学の意欲,論理的思考力,表現力,学習適格性等を評価する。)	



<変更後>

第二学群 生物資源学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物資源学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科6科目]	外 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 — 数 — 理 — 地歴	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生,地学B・地学から2 世B,日B,地理Bから1
	後期	国 数 数 地歴 公民 理 外	国,国・国 から1 数・数A 数・数B,工,簿,情報 } から2 地歴 世B,日B,地理B } 公民 現社,倫,政経 } 理 総理,物B,化B,生B,地学B } 外 英,独,仏,中,韓から1 [4~5教科5科目]	その他 個別面接 (生物資源学類における勉学の意欲,論理的思考力,表現力,学習適格性等を評価する。)	

(注1) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(注2) 前期日程の個別学力検査等については、 , , のいずれかを選択する。